

10年度第3四半期決算 説明資料

株式会社タダノ

2011年1月

No.1 and
the
Next.

～ 世界に、そして未来に誇れる企業を目指して ～

※予測に関する注意事項

・本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて作成しておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。



損益計算書(対前年同期比較)

(単位:百万円)

	09年度 第3四半期		10年度 第3四半期		比較 増減
	金額	比率	金額	比率	
売上高	71,948	100.0%	59,563	100.0%	-12,384
売上原価	56,575	78.6%	48,336	81.2%	-8,239
割賦販売利益	446	0.6%	324	0.5%	-121
売上総利益	15,819	22.0%	11,552	19.4%	-4,267
販管費	14,228	19.8%	14,589	24.5%	360
営業利益	1,591	2.2%	-3,036	-5.1%	-4,627
営業外損益	72	0.1%	-319	-0.5%	-391
経常利益	1,663	2.3%	-3,356	-5.6%	-5,019
特別損益	-1,676	-2.3%	-2,002	-3.4%	-326
税引前当期純利益	-13	-0.0%	-5,358	-9.0%	-5,345
法人税等	569	0.8%	-1,440	-2.4%	-2,010
少数株主利益	121	0.2%	8	0.0%	-112
当期純利益	-704	-1.0%	-3,927	-6.6%	-3,223

【当四半期業績のポイント】

減収減益

◆売上高

- ・連結売上高は、前年同期比で17.2%減少。
(国内売上高9.9%増加、海外売上高37.1%減少)
- ・海外売上高比率は、43.8%。

◆売上原価率

- ・原材料価格や操業度低下時の影響による原価の上昇で、売上原価率は81.2%、前年同期比2.6%悪化。

◆経常利益及び当期純利益

- ・経常利益は、前年同期比50億円減。
- ・当期純利益は、前年同期比32億円減。

◆経常利益増減要因

- ⇒売上123億円減により $\Delta 26$ 億円
- ⇒売上原価率2.6%悪化により $\Delta 15$ 億円
- ⇒割賦利益の影響により $\Delta 1$ 億円
- ⇒販管費の増加により $\Delta 4$ 億円
- ⇒営業外損益の悪化により $\Delta 4$ 億円

貸借対照表(対前期末比較)

(単位:百万円)

	09年度末		10年度 第3四半期末		比較 増減
	金額	比率	金額	比率	
手許資金	30,832	19.3%	33,405	21.4%	2,572
売上債権	31,710	19.8%	23,043	14.7%	-8,666
たな卸資産	39,132	24.5%	43,697	28.0%	4,565
その他	6,291	3.9%	5,896	3.7%	-394
流動資産計	107,966	67.5%	106,043	67.8%	-1,922
有形固定資産	36,934	23.1%	35,210	22.5%	-1,723
無形固定資産	2,615	1.6%	2,399	1.6%	-216
投資その他の資産	12,358	7.7%	12,660	8.1%	301
固定資産計	51,908	32.5%	50,269	32.2%	-1,638
資産合計	159,875	100.0%	156,313	100.0%	-3,561

【増減のポイント】

◆売上債権は減少

- 317億円 → 230億円
- ⇒売上債権回転期間は改善
(09年度:111.1日
→10年度第3四半期:106.4日)

◆たな卸資産は増加

- 391億円 → 436億円
(436億円のうちFAUNグループ分107億円)
- ⇒たな卸資産回転期間は悪化
(09年度:137.0日
→10年度第3四半期:201.7日)

◆有利子負債は減少

- 465億円 → 418億円
- ⇒短期 14.1億円減少、長期 32.4億円減少
リース債務 0.4億円減少

仕入債務	11,825	7.4%	20,080	12.8%	8,255
有利子負債	46,553	29.1%	41,844	26.8%	-4,709
その他	16,888	10.6%	15,471	9.9%	-1,417
負債計	75,266	47.1%	77,395	49.5%	2,129
純資産計	84,608	52.9%	78,917	50.5%	-5,691
負債・純資産計	159,875	100.0%	156,313	100.0%	-3,561

製品別売上高



(単位:百万円)

	09年度第3四半期		10年度第3四半期		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
建設用クレーン	46,203	64.2%	29,705	49.9%	-16,497	-35.7%
車両搭載型クレーン	4,661	6.5%	5,833	9.8%	1,172	25.1%
高所作業車	4,745	6.6%	6,478	10.9%	1,733	36.5%
その他	16,338	22.7%	17,545	29.4%	1,207	7.4%
合計	71,948	100%	59,563	100%	-12,384	-17.2%

※建設用クレーン、国内及び海外の内訳

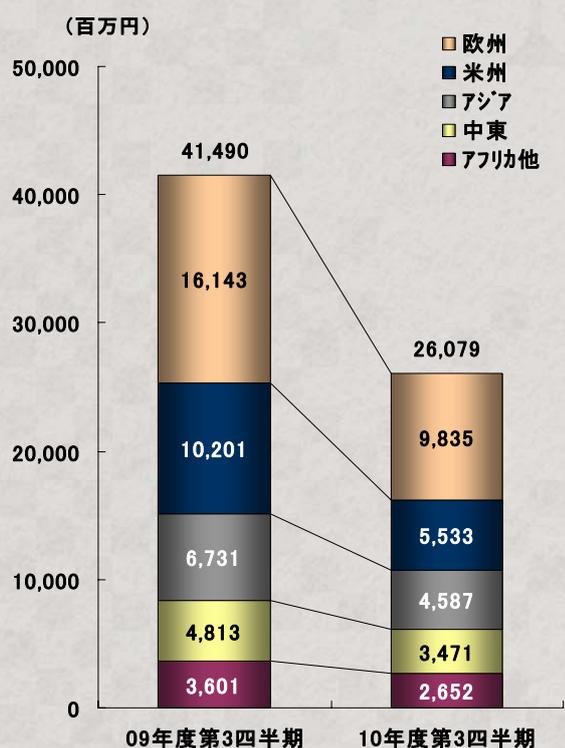
	09年度第3四半期	10年度第3四半期	比較増減	増減率
国内	10,606	11,169	562	5.3%
海外	35,597	18,536	-17,060	-47.9%

○為替レート(1-9月期中平均レート)

EUR	129.37	117.77
USD	94.86	89.54

※海外子会社12月決算のため、第3四半期1-9月平均

仕向地別売上高



(単位:百万円)

	09年度第3四半期		10年度第3四半期		比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
欧州	16,143	22.4%	9,835	16.5%	-6,307	-39.1%
米州	10,201	14.2%	5,533	9.3%	-4,668	-45.8%
アジア	6,731	9.4%	4,587	7.7%	-2,143	-31.8%
中東	4,813	6.7%	3,471	5.8%	-1,341	-27.9%
アフリカ他	3,601	5.0%	2,652	4.5%	-948	-26.4%
小計(海外計)	41,490	57.7%	26,079	43.8%	-15,410	-37.1%
日本	30,458	42.3%	33,483	56.2%	3,025	9.9%
合計	71,948	100%	59,563	100%	-12,384	-17.2%

※左のグラフには日本を含んでおりません。

10年度業績予想(前回修正:10月29日、今回修正:1月28日)

(単位:百万円)

(通期)	09年度		10年度 10/29修正予想		10年度 1/28修正予想		業績予想 比較増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	増減率
売上高	104,251	100.0%	100,000	100.0%	92,000	100.0%	-8,000	-8.0%
営業利益	612	0.6%	-600	-0.6%	-2,400	-2.6%	-1,800	-
経常利益	297	0.3%	-900	-0.9%	-3,000	-3.3%	-2,100	-
当期純利益	-895	-0.9%	-2,800	-2.8%	-4,400	-4.8%	-1,600	-

【業績予想の修正理由】

- ・足元では資源価格の上昇にともない、欧州を除く海外市場で12月以降回復の動きが鮮明になりつつあり、来期業績への反映が期待されるが、当期においては想定よりも海外需要の回復が遅れ、国内需要も力強さに欠け、売上が予想を下回る見込み
- ・売上の減少にともなう粗利の低下・製品構成による原価率の悪化もあって、利益も減少

【課題】

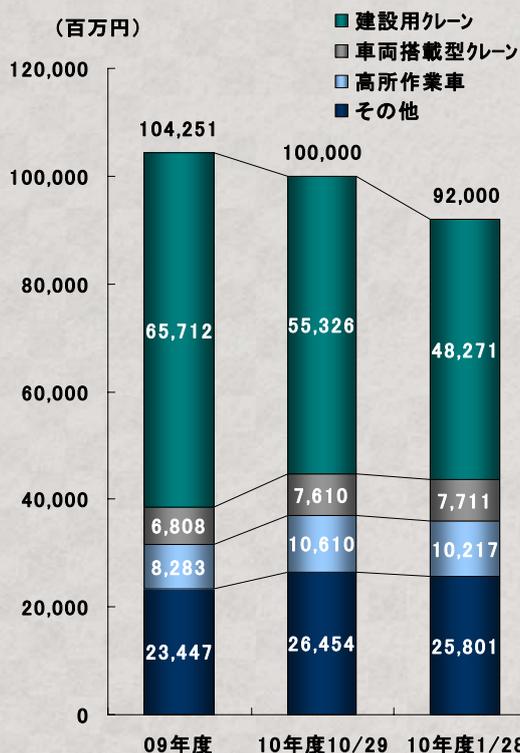
- シェアアップとグループ製品拡販による売上確保
- たな卸資産の適正化
- SVE活動による原価低減と徹底的な経費削減
- 品質の向上とCS(カスタマーサポート)体制強化

【10年度第4四半期(1-3月)のポイント】

- 6四半期振りに営業損益で黒字化見込み
- 11年3月末のたな卸資産は、10年12月末の436億円を100億円強圧縮見込み

10年度業績予想(製品別売上高)

(単位:百万円)



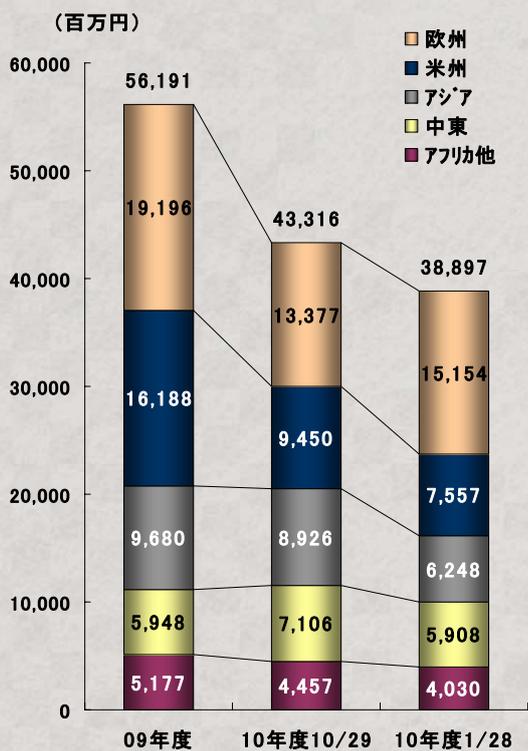
	09年度		10年度 10/29修正予想		10年度 1/28修正予想		業績予想 比較増減 金額
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	
建設用クレーン	65,712	63.0%	55,326	55.3%	47,881	52.1%	-7,445
車両搭載型クレーン	6,808	6.5%	7,610	7.6%	7,711	8.4%	101
高所作業車	8,283	8.0%	10,610	10.6%	10,607	11.5%	-3
その他	23,447	22.5%	26,454	26.5%	25,801	28.0%	-653
合計	104,251	100%	100,000	100%	92,000	100%	-8,000

【製品別ポイント】

- ◆建設用クレーン △74億円
(国内) 需要に力強さ欠ける 売上減 △22億円
(海外) 需要の回復遅れ 売上減 △52億円
- ◆車両搭載型クレーン 概ね計画通り
国内需要は増加見込む
- ◆高所作業車 概ね計画通り
レンタル向け需要を見込む
- ◆その他 △6億円
部品他で売上減

10年度業績予想(仕向地別売上高)

(単位:百万円)



	09年度		10年度 10/29修正予想		10年度 1/28修正予想		業績予想 比較増減
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額
欧州	19,196	18.4%	13,377	13.4%	14,699	16.0%	1,322
米州	16,188	15.5%	9,450	9.5%	8,012	8.7%	-1,438
アジア	9,680	9.3%	8,926	8.9%	6,248	6.8%	-2,678
中東	5,948	5.7%	7,106	7.1%	5,908	6.4%	-1,198
アフリカ他	5,177	5.0%	4,457	4.4%	4,030	4.4%	-427
小計(海外計)	56,191	53.9%	43,316	43.3%	38,897	42.3%	-4,419
日本	48,059	46.1%	56,684	56.7%	53,103	57.7%	-3,581
合計	104,251	100%	100,000	100%	92,000	100%	-8,000

※左のグラフには日本を含んでおりません。